



©JLM LLC

## John Lucas ジョン・ルーカス

ジャマイカ出身。ジャマイカ観光親善大使/宮城県角田市PR大使  
 全国14会場にてゴスペルディレクターとして活動中。日本テレビ「のど自慢THEワールド」「24時間テレビ 愛は地球を救う」BSジャパン「ワタシが日本へ住む理由」など多くのテレビ・ラジオ番組へ出演。2018年9月初のカバーアルバム「上へ!前へ!UPWARD!FORWARD!」全国リリース。2018年3月吉本興業主催 中村龍史演出ミュージカル「energy〜笑う筋肉」全15公演出演。



## 岩崎 ひろき

音楽家、クワイアディレクター。  
 国内のいわゆる黒人教会における礼拝ピアニストとしても経験多。  
 米国ボイストレーニング研究機関において難関テストをパスし公認ライセンスを取得。  
 クワイア向けへのワークショップは東京のみならず、関東全域、関西、東北、九州などで展開。  
 クワイア発声指導の専門家として呼び名が高い。



## のほら ヒロコ

大学時代にブラジル音楽に傾倒。  
 卒業後、亀渕友香 & the voices of japan に加入し、メンバーとして各地コンサートに出演。Superfly、大塚愛など様々なアーティストのレコーディングやバックコーラスを務める。2009年以降、世界中を旅する「ピースボート」に講師として招かれ、船上で、ゴスペルやハワイアンコーラスのワークショップを行っている。関東を中心にゴスペル講師を務め、近年は、ハワイアンステージでも歌うなど、ジャンルにとらわれない活動を展開中。



## 塚本 崇瀬

秋田県出身。soulに磨かれた黄金の歌声を持つ。幼少の頃に母親の好きなsoul musicに慣れ親しみ、10代の頃はロックギターに傾倒する。国際教養大学でgospelに出会ったことにより、歌う喜びに目覚める。  
 2014春、歌修行のため単身ニューヨークへ。ゴスペルディレクターJohnetta Bush、ヴォーカルトレーナーStacy Pensonに師事。  
 ゴスペルディレクターとしてワークショップ、ボーカルレッスンを実施する他、ライブ活動を精力的に行い、活動の幅を広げている。



## 腰 知典

大学時代よりアカペラサークルに所属。『コシズム』というグループを結成し、音楽経験が少ないメンバーを結成3ヶ月でフジテレビ系青春アカペラ甲子園、全国ハモネプリーグ14出場に導く。その後、東京を中心に、アカペラサークルの指導やライブオーディションの審査員などで活躍。2016年オーディションを経てVOJAに加入。コンサート楽曲のアレンジをはじめ、軽井沢高原教会クワイアの指導を担当、自身のゴスペル講座を受持ち、リズム感や分析力には定評がある。得意とするボイスパーカッションも魅力のひとつ。



## 吉野 ユウヤ (Keyboard)

ピアノ・キーボード・作編曲家。  
 《ジャンルにとらわれないFreestyleなサウンド、Excitingな精神、常にCreativeであること》が信条。  
 その長身から繰り出される繊細かつ大胆な音世界は、観るものを魅了してやまない。  
 2015年には、ソロアルバム3部作「Red Cloud」「SHIN-KA」「DeepDive」を発表。  
 現在は、自身のピアノソロライブや、アーティストサポート、舞台音楽制作など、幅広い分野で活動を展開している。



## 皆川 峻哉 (Bass)

5歳からヴァイオリンを始める。11歳で中新田パッパホールコンクール本選にて若アユ賞を受賞。高校入学と同時に吹奏楽に出会い、コントラバスを始める。大学ではバンド活動を経験。ベーシスト・ヴァイオリニストとして、震災復興関連イベントでの演奏をはじめ、アーティストの演奏サポート、音源制作、講師等、幅広く活動中。  
 現在、コッケイジャパン代表、そしてArtistHouse&CafeViBARの店長として、押上を拠点に活動している。



## 馬部 真也 (Drums)

16歳からドラムをはじめ、バンド活動をはじめ。21歳頃からロック、ポップス、フュージョン、ジャズ系のバンドのサポートドラマーとして各種イベントでの演奏やレコーディングを始め、サポート業を続けながら、現在は3ピースロックバンド「オルタードシステム」に加入中。日々精力的に活動をおこなっている。

## ～GOSMACアカデミー ゴスペル教室情報～

【赤坂】【御茶ノ水】【渋谷】【三軒茶屋】【下北沢】【竹ノ塚】【東陽町】【幡ヶ谷】【初台】【東中野】【荻窪】【大宮】

◆月会費 6,500円(月2回) ◆月会費 9,500円(月3回) ※荻窪・大宮のみ月会費 3,500円(月1回) ◆入会金 5,400円